

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市日ノ岡老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・通所介護事業及び京都市総合事業介護予防型デイサービスの実施
- ・営業日：月曜日～土曜日 但し年末年始4日間は休業
- ・営業時間：午前8時30分～午後5時45分
- ・利用定員：30名
- ・送迎、入浴、食事、機能訓練、レクリエーション、余暇活動等の提供、生活及び健康相談等を行い、安心して在宅生活を続けられるよう、またご家族の介護負担の軽減を図るよう援助する

2 事業実施内容

- (1) 指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
老人福祉法第20条の2の2に規程する老人デイサービスセンターとしての事業及び
その他京都市が独自に行う事業
- ・送迎、入浴、食事、機能訓練、レクリエーション、余暇活動等の提供、生活及び健康相談
 - ・ご家族の介護負担の軽減
 - ・体操や作品作りなど、本人の好みに合わせて参加していただく
 - ・リハビリの充実を図るため、滑車運動やペダル漕ぎ、フットマッサージ機を活用
 - ・口腔ケアの推進
- (2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
- 自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

- 管理者 1名 生活相談員 2名 看護師兼機能訓練指導員 3名 介護職員 4名
- 再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）
- ・給食業者

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業を優先して発注するよう努めた。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)延べ利用者数

- ①令和6年度実績値 5,349 人
- ②令和7年度目標値 6,120 人

(2)実利用者数

- ①令和6年度実績値 85 件
- ②令和7年度目標値 90 件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	44,712,628
利用料収入	8,917,432
委託料収入	
補助金収入	
寄付金収入	
雑収入	
その他	
収入計	53,630,060

人件費	31,826,129
事業費	10,115,595
委託費	3,508,977
小額修繕費	2,962,850
その他	5,208,488
支出計	53,622,039

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

前年度は、アンケートを実施できていなかったが、今年度は、2月にご利用者アンケートを実施した。61名にアンケート用紙を配布し、52名の回答あり。回答率は、85.2%。
アンケートの項目は、通所介護計画の理解度やセンターの雰囲気について、また、食事・入浴・レクリエーションの満足度、当センターの接遇について4段階評価で回答して頂いた。

(2) 利用者満足度把握の結果

利用時の契約や通所介護計画の説明については、46%の方が『満足』と回答。センター全体の雰囲気は、64%が『明るい』と回答し、食事、入浴、レクリエーション、リハビリについては、『満足』と回答が80%以上を占めている。デイサービスの基本サービスのほか、職員の接遇やご利用者を大切にしているかという設問に対してほぼ100%の方が、『満足』と答えていただいている。

(3) 意見等への主な対応状況

ご家族から本人はデイサービスに満足しているが、家族もデイサービスでどのようなサービスを受けているのかを知りたいというご要望があった。来年度に家族見学会を開くことを提案した。

7 その他特記事項

(1)

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

・施設の透明化、風通しの良い施設づくりの一環として、インスタグラムで活動の紹介をした。フォロワー数も1,000人を超えている。安心安全のまちづくりの一翼を担い、高齢者福祉の拠点としての自覚をもちながら、活動を行ってきた。ご利用件数も年度を通して横這いの状態が続いていた。新規件数も増えてきていたが、施設入所を理由に利用終了者も多く、年度を通して、約1/3の利用者の入れ替わりがあった。今後も引き続き、地域におけるデイサービスの役割をを考えて活動していく。

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書
(施設内に地域包括支援センター又は老人介護支援センターがある居宅介護支援事業所)

施設名 日ノ岡居宅介護支援センター

1 施設の管理運営

居宅介護支援 営業日：月曜日～土曜日、祝日(年末年始を除く) 受付時間 8：30～17：30 通常の事業実施地域：京都市山科区陵ヶ岡学区、鏡山学区
・ご利用者のデマンド（需要）に合わせたケアプラン作りにならないよう、真のニーズ（必要なこと）を見つけ出し、それを利用者様とともに共有し、一緒に歩んで行けるようなケアマネジメントの提供を心掛けています。

2 事業実施内容

指定管理業務（本来業務：居宅介護支援）
・令和6年度給付管理実績925件 ・毎年度初めに個人目標を管理者と協議して設定し、その目標達成のために各CMが中心となって法人内学習会を輪番で毎月企画し、援助能力の研鑽やプレゼン能力の向上に努めています。 また、今年度からは上記法人内研修に加えて、地域包括支援センター及び日常生活圏域内の居宅介護支援事業所との合同の事例検討会を3箇月に一度の頻度で開催し、援助能力の研鑽及び情報共有、連携強化を図っています。

3 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1) 収支実績

居宅介護支援		令和6年度収入状況及び支出の状況		(単位：円)
介護保険収入	15,128,024	人件費	15,539,543	
利用料収入		事業費	458,360	
委託料収入		委託費	211,603	
補助金収入		小額修繕費		
寄付金収入		その他	1,035,791	
雑収入		支出計	17,245,297	
その他	1,443,556			
収入計	16,571,580			